

# とままえ

広報

発行 / 北海道苫前町

編集 / 企画振興課広報係



このマチに

生きてふるさと

新時代



2003 /

1

497

「機械化の波は杵つく音奪い」という川柳が12月号に掲載となったが

最近ではめっきりキネとウスでもちをつく光景が見られなくなった

苫前保育園では、毎年園児と父母と一緒に『おもちつき会』を行っている

昔ながらのもちつきに、園内はほほえましい空気で包まれていた

(12月14日 苫前保育園にて)

標語 まだ燃えてる!! きちんと確認 小さな火



古丹別中学校 3年 佐武えりかさん

# 行政改革の積極的推進と 町のゆくすえに深慮の時



満 徳 久保田 町長 前 苦

礼申しあげます。

昨年我が町の基幹産業である農業及び漁業は、関係各位の多大な努力がなされたにもかかわらず、総じて満足のいく結果にならなかったことは残念でありましたが、さしたる災害や大きな事故もなく、平穏な一年を送ることができましたことに感謝したいと思います。また新年を迎え、新たな希望と意欲をもって努力を続け、躍進の年となることを期待したいと思います。相変わらず人口の減少と少子高齢化が進むことによつて、町の活力が失われることを懸念しており、町としても第一次産業の基盤整備はもとより、観光事業の

二〇〇三年の新春を皆様と共に迎えることができたこと、誠に同慶にたえません。平素町政の推進にあたり、温かい御理解と御協力を頂いておりますことに厚くお

推奨と拡充、生活関連では上下水道や集会施設・道路整備等が着々と進み、風力発電事業とも相俟つて地域の活性化効果が高まることを念願いたしております。

しかしながら、昨今の最大の課題としては、国の行財政改革の一環として、市町村合併、特に人口一万人以下の市町村に対しては、強力に合併を進めようとしており、合併優遇制度の問題もあり、本町としても本年前半ぐらいまでにその判断をしなければならぬことです。

この問題は新聞等で報道されているとおり、昨年十一月、総理大臣の諮問機関である地方制度調査会の中間的な案（西尾副会長私案）で、小規模市町村（一万人以下）に対しては、財源の大幅削減と自治権を奪つような権限縮小案を示し、国政レベルの機関もこれを支持する気運にあることは、

合併以外に選択肢がなく、合併を強制しようとするものであり、地方自治体として憤懣（まん）やるかたない思いです。

しかしながら今日の国と地方の財政事情を今さら問う時ではなく、改善に向けて前向きに対処しなければならぬことであり、地域の将来展望を閉ざすことのない条件を前提に協力することが大事なことであります。

何はともあれ今後とも、住民が将来に希望をもって安心して住める町づくりをめざして努力を続けたいと思います。

町民各位の変らぬ御理解と御協力をお願い申し上げます。幸せ多い一年となりますことを御祈念いたしまして年頭にあたっての御あいさつといたします。

# 平成14年 秋の叙勲で町内二人が受章

平成14年の秋の叙勲において、当町から町内で開業医を営む種田卓郎氏(73) = 苫前 = が勲五等双光旭日章に、また前苫前保育園長の坂川玲子氏(70) = 旭 = が勲六等宝冠章に輝いた。

このほど、各々の受章祝賀会が開催され、町内外ほか多くの関係者が両氏の叙勲を祝った。

## 勲五等双光旭日章に種田卓郎氏

### 四十五年間、地域医療に貢献



謝辞を述べる種田氏と奥様の良子さん

種田氏の受章祝賀会は、町が主催して十一月三十日午後三時とままえ温泉ふわつとの風Vふわつと)ホールで開催され、町内外から約百七十名が出席した。主催者を代表して久保田町長が、長年にわたる地域医療への功績は偉大なものがあります。ご一家にとってこのうえない名誉であり、町民にとつても誠に誇りに思うところです。今後ともお元気で活躍頂くことを願います」とあいさつを述べた。このあと、功績が紹介されその功績の重さをしのばせた。坂川黙音町議会議長と羽幌町の加

藤病院加藤七郎院長の二人が参会者を代表して祝辞を述べ、氏の名誉とともに良子夫人の内助の功に心から賛辞を贈った。種田氏は「今だに信じられない心境です。父を継ぎ四十五年、親子二代、九十年にわたり地域医療に携えられたのも地域の皆様方の力添えの賜。今後も体の続く限りお役に立ちたい」とご夫人とともに感無量の面持ちで謝意のこもったあいさつを述べた。このあと祝宴に移り、氏を囲み和やかに交流を深めた。



種田ご夫妻を囲んで和やかに行われた祝賀会

## 勲六等宝冠章に坂川玲子氏

### 三十二年間、認可保育事業に貢献

坂川氏の受章祝賀会は、町民生委員協議会(関武会長)と苫前保育園(高田美智子園長)などが中心となって開催された。十一月二十二日午後六時、会場となったとままえ温泉ふわつとの一階和室には、民生委員や保育士、保育園母の会、役場関係者ら約四十人が出席した。主催者を代表して関会長と高田園長が、三十三年間の保育事業に対する功績は偉大でありました。また、町の民生委員として、はじめての受章であり大変誇りです、「管内第一号の認可保育



参会者からお祝いの花束を受け取る坂川氏



町議会議長でもある夫の黙音氏と共に喜びを語る坂川氏

事業を進められた功績が認められ、誠におめでとうございます」とそれぞれあいさつを述べた。続いて久保田町長が「町内では島フリノさん(故人)に続く女性二人目で希少価値ある受章。今後とも後輩の良き指導者としてご尽力ください」と祝辞を述べた。坂川氏は「保育事業は一生涯の仕事として勤めて来られたのも皆様のお陰です。良き仲間にお礼の言葉を述べたい」とお礼の言葉を述べた。このあと祝宴に移り、氏を囲み和やかに交流を深めた。

## 法人会苫前支部が留萌税務署長から表彰

留萌税務署では、「納税思想の高揚に貢献」した方を対象に平成14年度の表彰、感謝状の贈呈を行った。

申告納税制度の普及、発展のために長期にわたり各団体会員

の指導にあたって、本年度の対象となったのは4人で、当町から渡部一男さん＝古丹別＝（留萌地方法人會苫前支部長・43事業所）が選ばれた。

表彰式は11月13日に留萌税務署で行われ、今年は間接税申告納税制度40周年を記念したものとなった。

表彰式では渡部さんが被表彰者を代表して「それぞれの立場から申告納税制度の普及発展、納税思想高揚のため微力を尽くします」と謝辞を述べた。



## ライオンズクラブが図書寄贈

苫前町ライオンズクラブ（青木幸隆会長）では11月7日、新刊図書購入資金として6万円の寄贈を行った。同クラブは今年で20周年を迎え、ライオンズ文庫創設以来20回目1,000冊の蔵書を数えるにいった。

公民館図書室を訪れた同クラブの青木会長（写真中央）と齊藤浩正幹事（同左）の2人は、「情報化の進む中、文字離れが心配される昨今、本を読むことで心の豊かさが育まれる大切さを伝えたい」と村田正夫社会教育課長に購入資金を手渡した。同課長は「20年間の寄贈で蔵書も充実しました。趣旨に添えるよう書籍選定に当たります」とお礼を述べた。



# Dr.須貝の小児科病棟24時

こんにちは。

私は北海道立羽幌病院小児科の須貝雅彦と申します。もしかしたら何度かお会いした方もいるかもしれませんがね。これから毎月、この広報紙のスペースを少しお借りして子どもの症状の見分け方やその対処についてお話していきたいと思います。1回目は「熱」についてです。

なぜ、熱は出るのでしょうか。その多くは病原体の侵入に対する防衛反応です。病原体には大きく分けてウイルス（いわゆる「かぜ」の仲間）、細菌の二つがあります。子どもの熱のほとんどがウイルスによるものです。いずれも平熱では活動性がありますが、38を超える高熱下では増えることができません。ですから熱を出すことによってからだを守られていると考えることができます。具体的な体温の目安としては、40～40.5以下の熱で、危険な病気の症候が他に何もなければそれはまずウイルス性の病気への正常な反

応に過ぎないことがほとんどです。

しかし、すべての熱が心配のないもの、と考えているわけではありません。熱のときに注意をしなければならぬ場合は、

- 1) 全身状態（活気、食欲など）が低下している。
- 2) 3か月未満の幼児である。
- 3) 熱が40.5 を超えている。
- 4) 熱とともに他の症状が伴っている。

このような場合です。1) 2) 3) の時はそれだけで病院に相談する十分な理由になります。4) の場合はその症状によって対応が変わります。次回はそのことについて話したいと思います。

< 時間外に外来にかかりたい方について >

時間外に外来受診を考えられた場合は、あらかじめ病院に連絡を入れるようにしましょう。そうすることによって、病院もカルテなどをあらかじめ準備し、来院されてから無駄を少なく診療することができます。

## 国税庁ホームページで所得税の確定申告書が作成（カラプリンタ）できるようになります。

納税者の方々からの「国税庁のホームページで作成した所得税の確定申告書をそのまま税務署に提出できるように」という声にお応えし、国税庁ホームページの「計算シミュレートコーナー」を「所得税の確定申告書作成コーナー」に改め（平成15年1月上旬掲載予定）ここで作成した申告書は税務署に提出できるようになります。

国税庁のホームページアドレスは、<http://www.nta.go.jp>

札幌国税局・留萌税務署

氏名	父・母	誕生日	住所
加藤麻衣	智康 / 愛子	11月19日	古丹別
林 優汰	篤行 / 綾子	11月26日	三 溪
小笠原 菜花	伴美 / 由季	11月28日	旭
赤塚 凌汰	隆志 / はるみ	12月4日	旭
山田 月海	洋一 / 奈緒美	12月7日	苫 前

ご成長を  
お祈りします

戸籍の  
小箱

1月

# 社会教育課からのお知らせ



## まちで元気な人をつくる？

まちづくりで成果をあげているところには、必ずリーダーの活躍がみられ、加速する少子・高齢化の中でみんなで元気なまちをつくるには、大人たちがたくわえている「生きてきた力」を地域のために役立てることや、若者・高齢者に潜在する様々な力を引きだし、地域社会で生かせるような「きっかけ」づくりが、強く求められ重要な課題となっています。



子ども達の環境を考えましょう！

### 「幼児教育セミナー」

日時 1月25日(土) 14:00~  
場所 苫前保育園  
講師 心の相談員 坂本 勤氏(札幌市)  
内容 「子どもの心を守る」お話です。  
参加料 無料  
対象 未就学児の父母

\*子育て中のお父さん、お母さんきっとよいヒントが見つかりますよ！

### 「集まれ！でこぼこフレンズ！」

スポーツセンターのプレイルームでは子育て中のみなさんの「遊び場」として毎週、数名の方が利用されています。

利用者が多い時間帯  
木曜日の10:00~11:30頃  
15:00~16:30頃

子育て中のみなさんの交流の場として利用してはいかがでしょうか。ぜひ、スポーツセンター職員に声を聞かせて下さい。

ゆっくりと気持ち良く健康づくり

### 「太極拳」教室

日時 1月23日(木) 19:00~  
24日(金) 10:00~  
場所 苫前町公民館  
対象 興味のある方  
\*特に中高年の健康づくりに最適です。

内容 目には見えない命のエネルギーと言われている「気」と「血液」の流れを整え、疾病を予防する誰にでも簡単にできる体操です。

ウィンタースポーツを楽しもう

### 「ナイタースキー教室」

日時 1月15日(水) 17日(金)  
20日(月) 22日(水)  
24日(金) 計5日間  
時間 19:00~  
場所 古丹別緑ヶ丘スキー場及び  
苫前三角点スキー場  
対象 高校生以上の方  
参加料 無料(但し必ずスポーツ安全保険に加入すること。)

\*初心者・上級者を問わず、レベルに合わせた指導を行います。

### 社会教育目標

「みどりの風が心と心をつなぐまちづくり」を支援します。



お問い合わせ(ぜひ参加してください。たくさん要望してください。)  
苫前町公民館 5-4076 スポーツセンター 5-4515  
ホームページ <http://www1.ocn.ne.jp/tomamae/>



# — 事件・事故 緊急ダイヤル 110番 —

## 1月10日は『110番の日』です。

110番の正しいかけかた

・警察官が順に質問しますので、あわてず落ち着いて教えてください。

何があったのか(けんか、交通事故など)

いつ、どこで、そこへ行く目標物(発生した時間、場所など)

どんな事件・事故なのか(けが人、被害の状況、事故の様子など)

犯人は(人数、人相、服装、逃げた方向など)

あなたの住所、氏名、電話番号(電話番号、事件・事故との関係など)

### - 110番は緊急電話 相談ごとは#9110 -

110番は緊急通報用の電話です。相談ごとや照会など急がない場合は、警察相談電話「#9110」 最寄りの警察署、交番・駐在所に問い合わせてください。

携帯電話による110番のかけかた

携帯電話で110番する場合、車で移動中または歩行しながらの通報は、通話が途切れたりことがありますので、必ず車を停止させ、あるいは、立ち止まってかけてください。また、通話が終了しても警察から連絡をする場合がありますので、携帯電話の電源は切らないようにしてください。

聴覚障害者用メール110番について

聴覚障害者用メール110番システムは、昨年(2014年)の10月22日から運用を開始しております。

このシステムは、耳や言葉の不自由な方が携帯電話のEメール機能を利用して緊急通報するためのものです。

通報するときは、北海道警察のホームページ上の「聴覚障害者用緊急メール通報」を選択し、画面に表示される質問に従って、必要事項をクリックもしくは文字で直接入力し、最後に送信ボタンを押すことによって、警察にメールが届くシステムになっています。

羽幌警察署



## 沿岸域情報提供システム が開始しました!

留萌海上保安部では、12月1日から沿岸域情報システム(MICS)を運用開始しました。

MICSでは、電話、ファックスおよびインターネットにより、海の気象情報、海上交通情報等を留萌海上保安部から提供します。

電話、ファックスサービスは、音声ガイダンスにしたがって数字を入力すると、希望箇所(天売島、焼尻島、神威岬、積丹岬および青苗岬)の情報を音声またはファックスで入手できます。

電話サービス: 0164-49-2277

ファックスサービス: 0164-42-5177

ホームページのアドレスURL:

<http://www.kaiho.go.jp/01kanku/rumoi/>です。また携帯電話(i-mode等)でも提供しています。

お問い合わせ: 留萌海上保安部航行援助センター 0164-42-0414まで

### 手続きはお済みですか?

#### 児童手当支給事業

児童手当は、六歳到達後最初の三月三十一日までの間にある児童(義務教育就学前の児童)を養育している方に支給されます。ただし、前年(一月から五月までの月分の手当については前々年)の所得が一定額以上の場合には、所得制限により児童手当は支給されません。

児童手当は、原則として毎年二月、六月、十月にそれぞれ前月分まで支払われます。

#### 児童手当の額(月額)

- 第一子 五、〇〇〇円
- 第二子 五、〇〇〇円
- 第三子以降 一〇、〇〇〇円

#### 児童扶養手当支給事業

父親がいない(死亡、離婚、生死不明等)または、いても重度の障害者である家庭で、十八歳未満(十八歳に達する日以降の最初の三月まで)の子どもを養育している人に支給されます。

ただし、他の公的年金受給者や前年の所得が一定額以上の場合は除かれます。

平成十四年八月に制度の改正がなされ全部支給と一部支給の所得の限度額が変わり、一部支給の手当額については所得に応じてきめ細かく定められました。

改正後の手当の額(月額)

- 全部支給 四二、三七〇円
- 一部支給は所得に応じて月額四二、三六〇円から一〇、〇〇〇円まで十円きざみの額になります。

#### 特別児童扶養手当事業

身体や精神に法で定める程度の障害をもつ二十歳未満の子どもを扶養している人に支給されます。ただし、子どもが福祉施設に入所している場合や、前年の所得が一定額以上の場合を除かれます。

- 特別児童扶養手当の額(月額)
- 一級該当者 五一、五五〇円
- 二級該当者 三四、三三〇円
- 不明な点など詳しくは町民課住民係(電話四二二二一内線二二三三)までお問い合わせください。

名前等の訂正と誤記載のお詫び  
広報十二月号において、次のとおり訂正と誤記載がありましたので深くお詫び申し上げます。(敬称略)

『苫前町表彰式』の「種田拓郎」を「種田卓郎」に訂正。同永年勤続表彰の防災関係で「黒川信正」とあるのは誤記載。「戸籍の小箱」の「河端恵里子」を「河端恵理子」に訂正。「ちびっこギャラリー」の「5年小林竜真」を「3年」に訂正。

# 愛郷歌『俺の苦前』に曲がつく

小島一信さん(苦前)が作曲を担当、  
佐々木清隆さん(苦前)が御披露目



とままえ温泉ふわつと恒例の『カラオケ&ピンゴの夕べ』の席上で『俺の苦前』を歌う佐々木さん(中央)と小島さん(右) 大野さん(左)

小島さんは町内のYOSAKOIエグゼクティブのオリジナル曲を手がけるほどの町内きっての音楽家。この曲には「苦前の海をイメージして、歌いやすい親しみのある曲を心がけました」と振り返る。

発表の場となったのは、十二月六日に同施設ふわつとホールで開催された恒例の『カラオケ&ピンゴの夕べ』で、出番前まで少々緊張ぎみの佐々木さんであったが、いざ曲が流れると持ち前の伸びのある歌声が会場内に響きわたり、アンコールがかかるほどの盛況振りで百七十人の観衆を魅了した。

大野さんは「素人ながら曲も歌も大変良くでき上がった。これから地元の人に愛される歌に育ってほしい」と感慨深げに喜びの心境を語った。

この夕べに参加した町民も「なかなかいい曲ですね」と、早速口ずさんでいた。

また、十二月二十二日放送のSTVラジオ番組「みやや雅彦のサンデーパラダイス」でもこの曲が流れ、更なる反響を呼びそつだ。

今年の五月に木彫家で留萌市在住の大野静峰さん(71)から町に寄贈された歌詩『俺の苦前』(平成十四年六月号に掲載)に曲がついてこのほど発表された。苦前の地名や風物がふんだんに織り込まれた詩は、苦前そのものがすっぽり表わされている。作曲したのは地元苦前出身で、現在とままえ温泉ふわつとで管理課長として勤務する小島一信さん(42)で、同僚の管理部主任の佐々木清隆さん(46)が歌を担当した。

## 成田茂市さん、納税功労で北海道社会貢献賞



このほど町内豊浦の成田茂市さん(80)「漁業・前町議会議員」が、本年度の北海道社会貢献賞の納税功労者として選ばれ、十一月五日札幌市において北海道知事から表彰状が授与された。成田さんは昭和五十七年四月に豊浦納税貯蓄組合長、同六十二年七月からは町納税貯蓄組合連合会長に就任。以来積極的な連合会活動を行うとともに、各納税貯蓄組合長の先頭に立ち、組合員の税の重要性和自主納税体制の確立に寄与してきました。

「この受賞は私たちの組合員皆様のおかげによるものです」と、その喜びを語った。

## 社会福祉功労者で四人が支庁長表彰なる

留萌支庁では社会福祉の分野で貢献があった人に対し、毎年支庁長表彰を行っており、当町からは四人の方が授与されました。

社会福祉事業功労者として選ばれたのは、苦前保育園に勤務する青木久美子さん(44)「古丹

別、障害を抱えながら自立更正  
し他の模範と評価された佐武隆  
さん(53)「同、民生・児童委員  
として在任十二年以上となった  
寺林正さん(72)「旭、と芳賀清  
美さん(71)「昭和、の四人。

十二月十日、沼田隆志副支庁  
長が役場を訪れ、青木さん、佐  
武さんには町長室で、寺林さん、  
芳賀さんには町民生員協議会の  
席上で表彰状が伝達されました。

「厚志に  
感謝します

町社会福祉協議会へ寄付  
○古丹別小学校様  
(古小フェスティバル収益金)

古丹別中学校の生徒の作品

「ポスター」

2年 池田 真之くん

・手が黒かったので、影がうまくいきました。



徳不孤  
必有隣

2年 久保 貴嗣くん

・国語で習った漢文で「人徳のある人は必ず賛成してくれる人がいる」という意味です。「不」という字がうまくいきました。



深夜光夜

1年 相馬健太郎くん

・全体に大きく書けました。



「ポスター」

2年 相馬龍太郎くん

・色がとてもきれいに塗れました。



「風景画」

1年 東谷 宗光くん

・家が失敗しました。ネットを描くのが大変でした。



深夜光夜

1年 前川 翔太くん

・光のこの「ッ」のところが失敗しました。



このコーナーは、町内の保育所(園)・小・中学校・高校の園児や児童生徒の作品を紹介するコーナーです。  
一人でも多くの作品を紹介したいと思っています。  
二月号は苫前中学校の生徒のみなさんです。

「風景画」

1年 小澤 幸太くん

・木の葉の色使いがうまくいきました。



夏空  
白雲

2年 加藤 慧士くん

・止めるところなど、とても力強く書けました。



人のうごき

人口 / 4,403人 (+ 4)  
男 / 2,096人 (+ 1)  
女 / 2,307人 (+ 3)  
世帯 / 1,785世帯 (+ 4)  
11月30日現在 ( ) 内前月比

新年明けましておめでとございます。平成十五年の幕開けを皆さんはどのように迎えたでしょうか。私も中学を卒業して早いものでかれこれ三十年になるのですが、卒業の時のサイン帳に「健康第一」と書いてくれた同級生がいて、病気やけがをするたびにそのことを思い出す。実は私の体には両足首と左肘右目まぶたと腰など、これまで合わせて六十以上の縫い目がある。全てが外科的手術の痕跡である。昨年暮れには総合健診を受け、年齢とともに内蔵面にも心配が増えて来ている。「健康」こそが、何よりの財産である。中国には「地は国の本なり」という言葉があるが、言い変えると健康は活力の源なりである。今年一年皆様にとって健康で、良い年でありますように。

編集雑記帳

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー